

総務経済委員会次第

令和7年11月6日
午前10時開議
301会議室

協議事項

- 1 空き家の実態・利活用意向調査の実施について（建築課）

その他

空き家の実態・利活用意向調査の実施について

1. 調査目的

加賀市立地適正化計画における居住誘導区域内及び都市機能誘導区域内にある空き家について、所有者や管理関係者へ現状や利活用に関する将来意向のアンケート調査を実施する。

調査により把握した所有者ニーズを加賀市居住支援協議会（令和7年9月設立）などの今後の空き家利活用施策に反映させ、空き家の発生を抑制することを目的とする。

2. 調査対象

加賀市立地適正化計画における居住誘導区域内及び都市機能誘導区域内にある空き家（令和3年度空き家実態調査による空き家1,501軒のうち、約750軒）

3. 調査期間

令和7年10月9日～令和8年3月31日

4. 調査方法

(1) 空き家管理者の所在地探索

- ・ 空き家台帳（R3年度実施）及び固定資産台帳のデータ構造解析（加工）
- ・ 空き家台帳と固定資産台帳との突合
- ・ 不突合データの分析及び再突合

(2) 空き家管理者対象アンケートの発送

- ・ アンケート内容は、主に現在の管理状況、今後の活用に関する質問

(3) アンケート結果の入力・集計及び分析

5. スケジュール

- | | |
|--------------------|-----------|
| ・ 空き家管理者の所在地探索 | 令和7年11月中旬 |
| ・ アンケートの発送 | 令和7年12月上旬 |
| ・ アンケート結果の入力・集計・分析 | 令和8年2月上旬 |

指定管理者選定会の結果について

令和8年3月末をもって現在の指定管理期間が満了となる以下の施設について、令和8年度からの指定管理者を選定するための選定会を開催し、優先交渉権者を次のとおり決定しました。

施設名 【所管課】	選定会 開催日	応募 者数	第1交渉権者	採点結果	現指定管理者
加賀市観光情報 センター 【観光商工課】	9月8日	3	合同会社DMM. com	696点/1104点 (得点率) 63.04%	一般社団法人加賀市 観光交流機構
かがにこにこパ ーク 【子育て支援課】	9月9日	1	NPO法人かもママ	899点/1183点 (得点率) 75.99%	にこば共同企業体
いきいきランド かが 【環境課】	9月24日	1	株式会社エイム	1027点/1488点 (得点率) 69.02%	株式会社エイム
加賀市セミナー ハウスあいりす 【生涯学習課】	9月26日	1	Paradies・ のと楽	943点/1218点 (得点率) 77.42%	Paradies・ のと楽・仁志会グルー プ
橋立自然公園 【都市計画課】	9月29日	1	株式会社岸グリーン サービス	752点/1074点 (得点率)70.02%	株式会社岸グリーン サービス

※ 採点結果は、各選定員の得点全員分を集計した結果です。

※ 採点結果の分母の点数（満点の点数）は、施設ごとに審査項目数や配点、選定員の人数が異なるため一律ではありません。

税・料金の夜間・休日納付相談について

総務部税料金課

○目的

納期限が過ぎているにもかかわらず、税料金を納付していない人に対し、催告書を11月10日(月)に発送します。このことに伴い、滞納税料金の徴収強化のため、平日の日中に仕事等の都合などで相談に来庁することができない人のために、納付相談窓口を開設するものです。年間2回(5月、11月)実施。

○平日の夜間納付相談窓口

11月12日(水)から21日(金)まで 17時15分から20時まで(予約制)

○休日の納付相談窓口

11月15日(土)、16日(日) 9時から12時まで(予約制)

○場所 税料金課相談窓口

○相談対象 市税・料金(水道・下水道料金、住宅使用料を除く)

○周知方法 広報かが11月号、加賀市HPにて周知

子ども・高齢者の移動支援実証事業について

1 事業内容

本年6月26日より子どもや高齢者を対象にした、乗合タクシー「のりあい号」を月額3,000円の定額による乗り放題とすることで、子育て世代の送迎の負担軽減や高齢者の外出機会の増加によるフレイル予防等を図るとともに、マイナンバーカードと連携した顔認証システム「顔パス」と連携可能な定期券を導入し、利用者の利便性向上と利用促進を図ってまいりました。

この度、加賀市公共交通会議運賃協議分科会の承認を経て、運行データや運行事業者及び利用者の声を収集、分析を行い、より満足度の高い、効率的な地域交通の構築を目的として当該事業を延長し実証することとなりました。

2. 実証期間

令和7年10月1日（水）～令和8年1月31日（土）

※定期券の販売及び顔認証システムへの登録を行います。

3. 対象者

加賀市内に住む以下の市民

- ・小学生・中学生・高校生
- ・70歳以上の高齢者

4. 料金

3,000円（指定した日より1か月間有効）

5. 定期券販売場所

- ・山中温泉ぬくもり診療所 受付
- ・アビオシティ加賀 1階 インフォメーション
- ・加賀市役所 本館1階 窓口課
- ・加賀第一交通営業所

6. 周知方法

- ・乗合タクシー車内、乗車券販売所、乗降数の多い屋内乗降所、学校や高齢者が集まる会合等でのチラシによる案内
- ・加賀市HP・SNSなどのオンライン媒体や広報紙、ケーブルテレビを活用

令和 7 年度のふるさと納税について

ふるさと納税は、自治体にとって貴重な自主財源になるとともに、返礼品の提供により地場の産業振興につながる大変重要な制度であり、本市でも積極的に推進している。今年度の状況については以下の通り。

1. 令和 7 年度の実績（9 月末日時点 速報値）

609,051,300 円

（令和 6 年 9 月末日時点 182,006,600 円 対前年同月末日比 334.6%）

参考：過去 3 年度の寄附金額

年度	寄附金額（円）
令和 4 年度	370,193,000
令和 5 年度	519,294,143
令和 6 年度	999,393,800

2. 返礼品ジャンル別実績（9 月末日時点 速報値）

ジャンル名	寄附の割合（%）	主な品目
工芸品・雑貨	44.2	伝統工芸品、キッチン用品等
宿泊・体験	25.6	旅館宿泊券、クーポン券等
農作物	14.3	米、フルーツ等
海産物	8.4	昆布締め、カニ等
飲料・酒類	3.3	日本酒、棒茶、ジュース等
食品・菓子類	3.2	温泉たまご、肉等
その他	1.0	災害支援寄附等

3. 今後の取り組み（案）

①返礼品プロモーションの強化継続

募集サイトの更新や魅力的な返礼品を発掘し、より効果的な発信を行う。

②市事業のプロモーション強化

寄附金の用途を選択できる、クラウドファンディング型ふるさと納税等を活用。



加賀ロボレーブ強化交流会 2025 の開催について

●大会開催趣旨

小学生から高校生を対象に、ロボットプログラミングの日頃の学習成果を発揮する場として、また、国際交流を通じて視野の広い次世代人材を育成することを目的に、加賀市では2015年より加賀ロボレーブ国際大会を開催している。今年度は、市内の子どもに限定した強化および交流を行う機会として、加賀ロボレーブ強化交流会 2025 を開催し、底上げを図る。

●大会名称 - 加賀ロボレーブ強化交流会 2025

●主催 - 加賀ロボレーブ国際大会組織委員会

●日時 - 2025年11月22日(土)

9:30 ~10:00	練習、受付
10:00 ~10:30	開会式
10:30 ~12:30	練習、予選
13:00 ~15:30	決勝トーナメント
終了後	表彰、閉会式

●大会会場 - 加賀市スポーツセンター

●エントリー状況 55チーム142名	(内訳) 市内小学生：37チーム100名 市内中学生：12チーム30名 市内高校生：6チーム12名
--------------------	---

●参加料金 - 無料

●競技種目

- ・ラインフォロイングチャレンジ (Line Following Challenge)
 - ・アメージング チャレンジ (a-MAZE-ing Challenge) ※1
 - ・アメージングジャイロ チャレンジ (a-MAZE-ing Gyro Challenge) ※1
 - ・スモロボット チャレンジ (Sumo Bot Challenge)
 - ・ファイヤーファイティング チャレンジ (Fire Fighting Challenge) ※2
- ※1 アメージングチャレンジ及びアメージングジャイロチャレンジは小中学生が対象。
 ※2 ファイヤーファイティングチャレンジは練習用のコースのみ設置予定。

●大会ホームページ - <http://www.roborave-kaga.com/>

スマートサービス構築事業の事業者選定結果について

●報告概要

スマートサービス構築事業における事業者を公募型プロポーザル方式により選定しましたので報告します。(8月29日総務経済委員会にて報告した、公募型プロポーザルの実施に関して、その選定結果を報告します)

●事業目的

本事業は、小売店舗の撤退が進む地域において、既存の公共施設や民間施設の空きスペース等を利活用し、省人・無人環境下での店舗の入退室、飲食品などの購入、および注文した荷物の受渡しなどのサービス提供を可能とするシステム基盤を構築する。またそのシステム基盤を活用して、小売店舗サービスを立ち上げ、持続可能な運営モデルの実現を目指す。

●公募型プロポーザルの実施経緯

- ・実施要領等の公表 令和7年8月25日(月)
- ・質問受付の締切 令和7年9月3日(水) 12時まで
- ・企画提案書等の提出 令和7年9月12日(金) 12時まで
- ・選定会(プレゼン等) 令和7年9月19日(金)

●選定結果

第1交渉権者 株式会社 トラジェクトリー

参考:応募団体数 1団体

株式会社トラジェクトリーについて

設立:2018年3月1日

代表者:代表取締役 小関 賢治

本社:東京都港区虎ノ門2-2-1 住友不動産虎ノ門タワー17階 Room7

概要:ドローンやエアモビリティなどの無人航空機に関するAI管制システムを開発・提供しているスタートアップ企業。2019年7月26日に加賀市と連携協定を締結している。国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が実施する「デジタルライフライン整備事業/ドローン航路の開発」等に参画しているほか、ドローンによる自動配送の制度設計などに取り組んでいる。

片山津温泉商店街新規出店コンペティション事業（二次募集）にかかる出店事業者採択の結果について

片山津温泉の人流を増やし賑わいを創出するため、片山津温泉３区通り沿いの新規店舗出店にかかる公募（コンペティション）の第二回募集を実施し、今後出店をする事業者が決定しましたのでご報告いたします。

１．新規店舗出店にかかる公募（コンペティション）について

〔対 象〕 片山津温泉３区通り沿いの１階層での新規出店
（小売業、飲食サービス業、娯楽業に限る）

〔制度概要〕 建設改修費・設備費等、最大 500 万円を助成

〔募集期間〕 令和 7 年 8 月 25 日～令和 7 年 9 月 30 日

〔募集件数〕 5,000 千円×2 件

２．新規店舗出店にかかる公募（コンペティション）の採択結果について

〔応募件数〕 1 件

〔採択件数〕 1 件

〔出店予定者〕	No.	業種	業態
	(1)	小売業	酒類（試飲含む）・日用品等の販売

〔出店予定〕



※ただし、出店に伴う手続き・契約等は出店予定者が今後行うものであり、現時点で出店が確定したものではありません。

「緊急銃猟」に伴う避難誘導実地訓練について

1 内 容

本市の緊急銃猟対応マニュアルに記載している「避難誘導班」の業務内容である、「緊急銃猟」に伴う周辺住民への避難(屋内避難)の呼びかけ対応に特化した実地訓練を行うもの。

※周辺道路の通行制限及び猟友会のハンターによる銃猟等の訓練は行わない。

2 目 的

本訓練は、「緊急銃猟」を実施するための4つの条件の中でも、最も対応に時間を要す可能性が高い「周辺住民の安全確保措置(住民や第三者に銃猟による危害を及ぼすおそれがないようにすること)」を迅速かつ適切に行えるようにすることを目的とする。

3 主 催

加賀市(担当部署：産業振興部鳥獣害対策室 TEL：0761-72-7884)

4 準 備

実地訓練を行う場所の町内会長(区長)に相談し、十分な協議・調整を行い、事前に回覧板や町内放送で住民に周知を図った上で実施する。

5 日 時

令和7年11月25日(火) 午前11時～正午

※小雨決行

6 場 所

加賀市黒崎町の子ども会館周辺

※仮想出没地点を中心とした概ね半径100メートル範囲のエリア

7 参加者

鳥獣害対策室及び農林水産課職員(7名程度)、大聖寺警察署(人員調整中)

※猟友会ハンターは参加しません。

8 報道機関への公表

「緊急銃猟」に関する加賀市の取り組みを公開し、市民等への周知及び理解促進を図るため、実施について各報道機関へプレスリリースする。

9 その他

本市では「緊急銃猟」に伴う避難指示について、市民一人ひとりの生命の安全を重要視する観点から、防災メールや広報車による周知だけでは不十分と考え、対象エリア内への個別訪問による口頭周知とチラシ配布を行うこととしております。

「加賀市環境美化センター運転管理業務」の 公募型プロポーザルの実施について

1. 目的

加賀市環境美化センター（ごみ処理施設、リサイクルプラザ、廃棄物処分場）の運転管理業務について、民間の創意工夫及びノウハウの活用により効果的かつ効率的に実施することを期待するとともに、安全かつ安定的に事業を運営することを目的として、公募型プロポーザルにより事業者を選定する。

2. 業務の内容

- (1) ごみ処理施設の運転操作・保守点検・維持管理
- (2) リサイクルプラザの運転操作・保守点検・維持管理・粗破碎業務
- (3) 廃棄物処分場への搬入及び維持管理
- (4) 搬入ごみの受付・計量・廃棄物処理手数料の収受等

3. 履行期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

4. スケジュール

- | | |
|------------------|----------------------|
| (1) 募集要項等公表 | 令和7年11月14日（金） |
| (2) 質疑受付期間 | 令和7年11月14日（金）～20日（木） |
| (3) 現地見学 | 令和7年11月20日（木） |
| (4) 提案書等受付開始 | 令和7年11月21日（金） |
| (5) 提案書等提出締切日 | 令和7年12月 8日（月） |
| (6) プレゼンテーション実施日 | 令和7年12月19日（金）（予定） |
| (7) 審査結果（採否）通知日 | 令和7年12月中（予定） |

令和7年度加賀市除雪対策本部の設置について

1. 除雪対策本部設置

設置期間 令和7年12月1日から令和8年3月31日まで

2. 除雪対策体制

(1)機械除雪路線 延長 480.6 km

路 線 区 別	延 長
重 点 除雪路線:緊急輸送路	10.2 km
第 1 種 除雪路線:地区間幹線	87.9 km
第 2 種 除雪路線:地区内幹線	114.3 km
第 3 種 除雪路線:生活道路	268.2 km

(2)消雪施設整備路線 延長約 53 km

(3)凍結防止剤散布路線 延長約 18 km

(4)委託事業者 71 社(町内会含む)

除雪機械: 131台(市 16 台・業者57台・リース58台)

(5)待機・出動

待機	—	金沢地方気象台「石川県降雪量予想」10 cm以上
除雪	重点・第 1	積雪が 10 cmに達した時点
	第 2・3 種	積雪が 10 cmに達し、その後も降雪が見込まれる時

3. 雪害対策体制

積雪深が、石川県が定めている地域警戒積雪深(金明地区会館前駐車場で 50 cmまたは山中野球場で 80 cm)に達すると予測され、市長が体制移行を決定した場合、除雪対策本部から雪害対策本部に移行する。

物価高騰対応水道料金基本料金免除事業について

物価高騰の影響を受けている市民の生活を支援するため、水道料金基本料金を令和7年12月分から令和8年2月分までの3か月間免除（無償化）する。

1. 対象期間 令和7年12月（11月検針分）から令和8年2月（1月検針分）請求分

2. 免除対象となる口径および基本料金

家庭用途の小口径13ミリ・20ミリ・25ミリ水道料金の基本料金

口径（ミリ）	1か月あたりの 基本料金 （消費税込：円）	免除となる基本料金 （3か月分の合計） （消費税込：円）
13	1,144	3,432
20	2,530	7,590
25	3,740	11,220

給水契約に基づき対象とするため、申込み手続等は不要

対象件数 約23,300件

3. アパートなどの集合住宅入居者対応について

市と水道使用の契約をしているマンションやアパートの管理人等から申請書を提出いただき、市と直接水道使用の契約をしていない入居者の方に、家賃等から免除相当額分の金額を差し引くなど、入居者への還元対応をとっていただく方法により実施する。

対象件数 653件 10月15日に申請書一式を送付済